

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「山城～赤穂の戦国時代～」を開催します。
日時	令和4年3月23日（水）～6月6日（月）
場所・住所	有年考古館・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>このたび有年考古館では、企画展「山城～赤穂の戦国時代～」を開催します。</p> <p>近年、全国的に中世に築かれた山城や城郭への関心が高まっています。赤穂市内でも多くの山城が築かれ、現在でもその痕跡を各地でみるすることができます。</p> <p>こうした山城跡からは、戦乱の時代であった中世のようす、当時の社会の緊張感などを読み取ることができ、文献には残されていない歴史を知ることができます。</p> <p>今回の展覧会では、市内各地に残る中世山城跡から、赤穂市の戦国時代のようすを紹介します。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中 電話：0791-43-6962 内線（ 2326 ） F A X：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

## 有年考古館 企画展「山城～赤穂の戦国時代～」開催要項

### 1 展示名

企画展「山城～赤穂の戦国時代～」

### 2 会 期

令和4年3月23日（水）～令和4年6月6日（月）

### 3 趣 旨

戦乱の時代であった中世には、日本各地で多くの城郭が築かれました。赤穂市内にも数多くの中世山城が築かれ、現在でもその痕跡を現地でみることができます。

さらに近年、関心の高まりから調査研究も進み、分布調査成果などから、その歴史が明らかになりつつあります。また西播磨地区を中心に山城を活用したツアーや観光事業が盛んに行われ、一般市民の関心も高まっています。

展示では近年の調査・研究成果を解説するパネル、発掘・分布調査の出土品などを交えながら、赤穂市内に点在する中世山城や城館について紹介します。

### 4 入館料及び観覧料

無 料

### 5 会 場

赤穂市立有年考古館 1階展示室

### 6 展示資料

- ・有年山城跡出土遺物
- ・鶴ヶ堂城跡出土遺物
- ・鍋子山城跡出土遺物
- ・医王山験行寺出土資料
- ・黒沢山光明寺奥の院出土資料
- ・山城関連絵図
- ・山城関連文書 等 約50点

### 7 印刷物・広告等

ポスター、チラシ、インターネット、Webサイト「赤穂市立有年考古館」  
(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/unekokokan/>)、Webサイト「赤穂市の文化財」  
(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/>)



# 山城

～ 赤穂の戦国時代 ～

**展示会期**

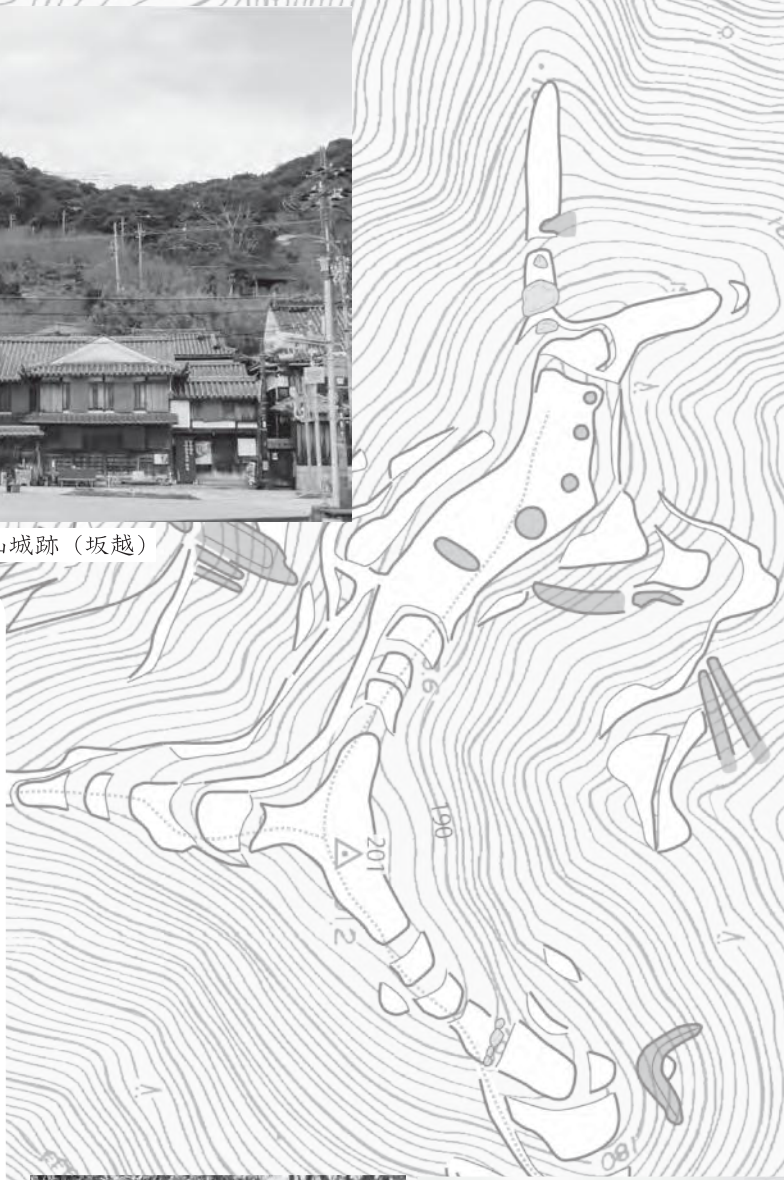
**3月23日(水)～6月6日(月)**  
(毎週火曜休館)





麓からみた坂越浦城跡・茶臼山城跡（坂越）

戦乱の時代であった中世（約九〇〇〜四五〇年前）には、全国各地で山城や城館が築かれました。  
赤穂市内各地にも大小様々な山城が築かれ、現在でもその痕跡を現地で見ることが出来ます。こうした山城は、中世の文献が少ない赤穂市内において、当時の様子を知るための重要な手がかりとなっています。



今回の展示では、市内に点在する中世山城や遺跡の出土遺物を展示し、これまでの調査成果を紹介いたします。  
また、山城と同じ時代に築かれ、城と同じように軍事施設や砦として使われることもあった山岳寺院についても紹介し、赤穂の中世・戦国時代の遺跡について紹介いたします。



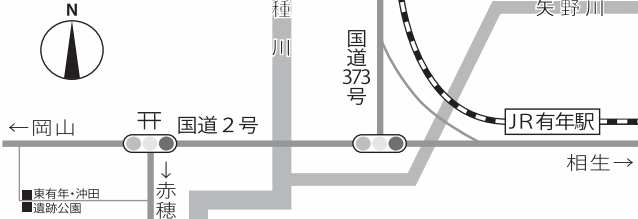
鍋子城跡の土橋（東有年）



麓からみた尼子山城跡（坂越）

■山陽自動車道備前I.C. または龍野西I.C.より車で25分

■JR山陽本線有年駅より北西へ徒歩25分



## うね 赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

■休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日  
年末年始（12月28日～1月4日）

■開館時間■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）

■Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！

■Mail■ [kyosyogai@city.ako.lg.jp](mailto:kyosyogai@city.ako.lg.jp)